

農村環境保全指導員(尾花沢市)五十嵐幸一さん

細野地区を元気に

尾花沢市細野地区では、地域資源を活用した様々なイベントを開催し、世代間交流や、他地域との交流を図りながら、地域活性化に取り組んでいます。

その取り組みの中心となって活動しているのが五十嵐指導員です。

細野地区では遊休農地を活用し、そばを栽培しています。オーナーを募集し、会員になってもらい、種まきやそばの刈取り、そば打ちなどのイベント時にオーナーさんを招いて体験を含めた交流会を開催しています。

参加者には宮城県の方も多く、一緒に体験することで、細野地区住民の活力が上昇し、交流会は活気に溢れます。

また毎年冬には他県にも参加者を募集し、メープルサップ採取体験を開催しており、細野地区にあるイタヤカエデの木に穴を開け、樹液(メープルサップ)がしたたる様子を観察した後、採取したての樹液を味わいます。

農村環境保全指導員とは？

ふるさとの「水」や「土」を保全する地域活動を指導する人で、県内全市町村で活動中です。

地域活性化のため、必要なことは何かを常に考え、積極的な情報発信や交流を大切にしています。

参加した親子は、自然の楽しさや面白さを共有し、自然の恵みを満喫します。

こういった取り組みを継続することで、交流人口が増大し、地域活性化に繋がると五十嵐指導員は感じています。



五十嵐指導員



地域資源を活用し地域の活性化！

～交流を大切にしよう～

【写真】メープルサップ採取体験の様子(3月)



【写真】「そばオーナー交流会」の様子(10月)

楽成会の協力

細野地区には、「とおちゃん」の会「楽成会」という組織があります。

五十嵐指導員もその一人で、楽成会では行事の企画や運営にも携わっており、細野地区の行事には欠かせません。子供からお年寄りまで地区全体で楽しめるよう取り組んでいます。

五十嵐指導員は「細野地区の行事は楽成会が頑張ってくれるから成り立っている」とおっしゃいます。

細野地区はこの「楽成会」の働きがあって、世代間や地域間の交流を深めています。



【写真】楽成会のみなさん

《花*花ネットワーク》

「花」をきっかけに交流しましょう！

花の見ごろ情報のほか、種苗のおすそわけ、栽培アドバイザー、など、指導員同士のネットワーク化を進めていきます。

花と緑のまちづくり

細野地区では、毎年5月になると、地区内の荒廃地にスイセン200株、紫陽花100株の植栽を行います。

子供会、楽成会を中心に五十嵐指導員も地域住民と一緒に取り組んでいて、荒廃地をなくして、細野地区をきれいにしたいという思いでスタートし、今年で6年目になります。7月には紫陽花が、翌年の5月にはスイセンが細野地区を彩ってくれます。



伝統行事の復活

五十嵐指導員は、子どもたちが、ふるさとを愛する心、地域の伝統文化を大切にすることを育み、地域に根付いて欲しいという思いから、地域の伝統行事を復活させる活動も行ってきました。

虫送りやおさいとう、雪中田植えなどを地域の行事として復活させ、世代間の交流も盛んになりました。



【写真】「虫おくり」の様子（6月）

農村環境保全指導員の活動などに対する問合せ窓口があります！

「指導員さんに聞きたいことがある」「もっと違う活動をしてみたいけど、何をしたいかわからない・・・」聞きたいこと、困ったこと等があれば何でもご相談下さい。

【問合せ先】村山総合支庁産業経済部

農村計画課 企画担当

TEL：023-621-8159

FAX：023-621-8463



おしらせ

「農家レストラン蔵」

平成27年7月4日(土)オープン

清らかな水が流れる細野で育った旬の食材と打ち立てそばでおもてなし

営業日：土曜日・日曜日(予約制)

営業時間：午前11時30分～午後2時

お問合せ先：080-2808-6660

「第1回 日本一おつきいんぐまい！」

尾花沢スイカコンテスト

開催日：平成27年8月1日(土)

午前10時30分～午後3時

開催場所：道の駅「ねまる」

内容：スイカ重さ当てクイズ、スイカコンテスト、スイカ輪投げ大会等

お問合せ：0237-22-1111



「第19回 尾花沢牛肉まつり」

開催日：平成27年8月15日(土)

午前11時～午後2時

開催場所：徳良湖畔花笠広場

内容：尾花沢牛の中でも極上の霜降り牛が味わえます。

尾花沢スイカ食べ放題！

金額：チケット1枚1万円(4人分の牛肉、野菜セット、スイカダレ)

お問合せ：0237-22-1111

